

## 多機能加湿装置「ナノフィール」から大能力タイプが登場 1台で最大300㎡に対応、2021年4月発売

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市、社長:小林一芳)は、1台で加湿、消臭、除菌、空気清浄ができる多機能加湿装置「ナノフィール」に、最大300㎡の空間に対応する大能力タイプを追加し、2021年4月から発売します。

### ★商品の概要

「ナノフィール」は、世界初<sup>※1</sup>の「マイナスイオン発生技術」を用いて、水分100%のマイナスイオン(ナノミスト)を大量に発生させ、「加湿」「消臭」「除菌」「空気清浄」の効果を生み出す、1台4役の多機能加湿装置です。取り込まれた菌やニオイのもと、花粉などは水に溶け込んで抑制され、水とともに排出されます。

新製品のナノフィールは、適応床面積最大300㎡の広い空間に対応することができる大能力タイプです。従来の据置型ナノフィール(CNF-S3000タイプ、最大138㎡対応)では複数台の設置が必要であった広い空間も、大能力タイプのナノフィールなら設置台数を減らすことができ、配管工事などの設置に伴う費用も抑えることが可能です。



商品名称	型式	価格(税別)
据置型ナノフィール[大能力タイプ]	CNF-S6500A	1,500,000円
据置型ナノフィール[大能力タイプ] 寒冷地仕様	CNF-S6500AK	1,550,000円

### 新製品の主な特長

- 1台4役(加湿・消臭・除菌・空気清浄)の多機能加湿装置
- 広い空間にも対応する大能力タイプ
- 自動給排水、一定時間ごとに、運転を停止せずに水を入れ換え

## ★商品の特長

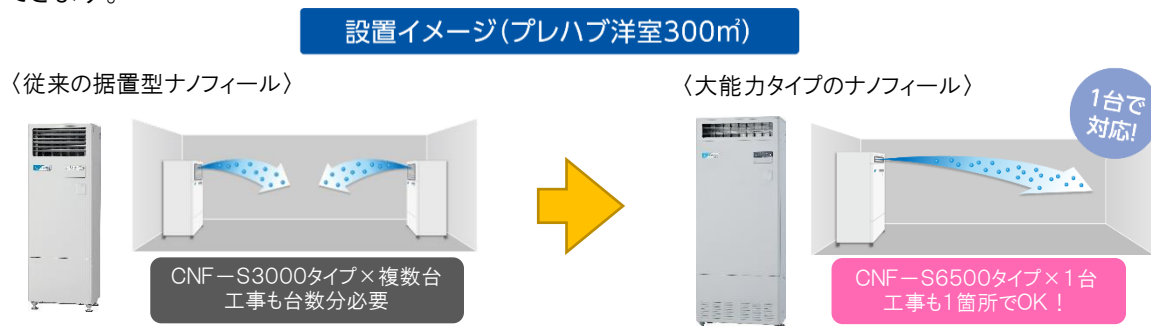
### ●1台4役(加湿・消臭・除菌・空気清浄)の多機能加湿装置

病院や介護施設、教育施設などの空気環境の悩みとして、「乾燥・臭い・菌・空気の汚れ」等が挙げられます。空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、風邪やインフルエンザにかかりやすくなる<sup>※2</sup>と言われています。「ナノフィール」は、世界初<sup>※1</sup>の「マイナスイオン発生技術」を用いて、水分100%のマイナスイオン(ナノミスト)を大量に発生させ、「加湿」「消臭」「除菌」「空気清浄」1台4役の効果を生み出すことで、医療・介護福祉施設やスポーツ施設、教育施設、オフィス等、多くの人が集まる空間を快適な環境に保ちます。



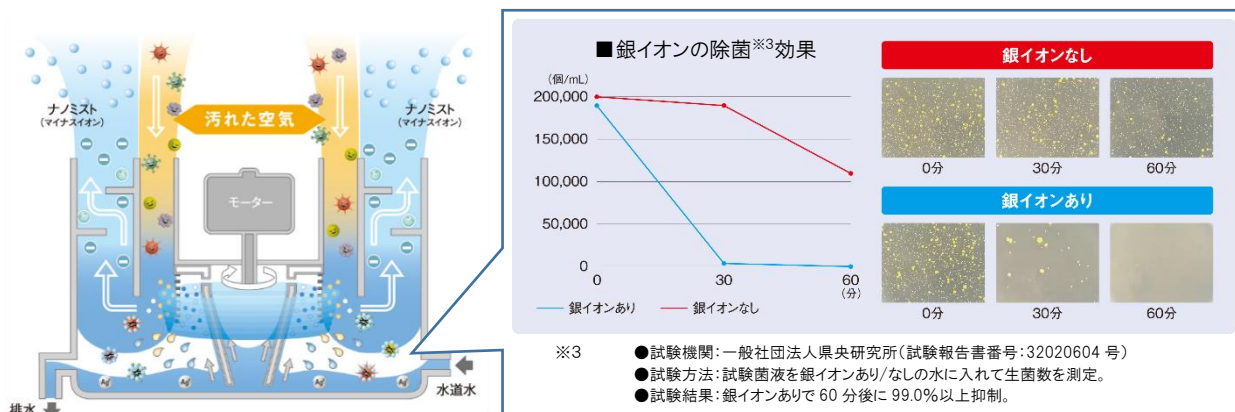
### ●広い空間にも対応する大能力タイプ

大能力タイプのナノフィールは、適応床面積最大300㎡(プレハブ洋室)の広い空間に対応しているので、従来のナノフィールでは複数台必要であった空間も、設置台数を減らすことができ、工事費用も抑えることができます。



### ●自動給排水、一定時間ごとに運転を停止せずに水を自動で入れ換え

給水・排水を自動で行うため給排水の手間がかからず、一定時間ごとに機器内部の水を入れ換えているので、いつでも清潔です。また、大能力タイプのナノフィールは、水の入れ換え時も運転を停止せずに、加湿し続けることが可能となりました。さらに、機器内部の給水経路に銀イオン発生ユニットを搭載し、銀イオンの除菌<sup>※3</sup>効果で機器内部に取り込んだ菌や、臭いや汚れのもととなる菌を抑制します。



名称	据置型ナノフィール[大能力タイプ]	据置型ナノフィール[大能力タイプ] 寒冷地仕様
製品型式	CNF-S6500A	CNF-S6500AK
外装(色)	ミストホワイト	
外形寸法	高さ1,860×幅750×奥行390mm	
質量	86kg	
使用周囲 温度範囲	5～40℃	5～40℃ (運転停止時通電状態で環境温度 -20℃に対応)
定格電圧	単相200V(50/60Hz)	
消費電力	最大5.85kW (0.04～5.85kW)	最大5.9kW (0.04～5.9kW)
使用水	水道水	
加湿方式	超微細水破碎方式	
加湿量	最大6.5L/h(20℃、40%RH)	
運転の種類	うるおい加湿運転/さわやか清涼運転	
加湿量調節	加湿レベル1～3の3段階およびA(自動)(うるおい加湿運転 選択時) 加湿レベルA(自動)では目標湿度になるように加湿量を自動調節 (目標湿度は40～60%の範囲で設定可能)	
適応 床面積※4	最大300㎡(プレハブ洋室) 最大182㎡(木造和室)	
タイマー機能	入タイマーおよび切タイマー、週間タイマー	
ナノミスト発生 部浄化機能	1～4時間ごとに水入換/ 1日に1回4時間の洗浄乾燥運転(運転停止動作による自動機能)	
安全装置	漏電しゃ断器/温水ヒーター用過熱防止サーモスタット/傾斜スイッチ	
電源配線	8.0mm <sup>2</sup> VV線 2芯	
アース線	3.5mm <sup>2</sup> (φ2.0)	
配管接続口	R1/2	
運転音	49dB	

※開発中のため、一部仕様が変更になる場合があります。

○性能を維持し安全にお使いいただくために、1年に1回定期点検が必要です。

○必ず水道水(飲用)をご使用ください。また、硬度が概ね70mg/Lを越える地域でご使用される場合は、給水側に軟水器を設置してご使用ください。

※1 金属網回転体による水破碎方式 特許取得番号 第3051055号。

2000年3月31日取得(権利満了)

※2 厚生労働省ホームページ

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

※4 適応床面積は日本電機工業会規格JEM1426に準じて算出したものです。業務用等でご使用される場合には、建物の設計に基づく加湿負荷により算出してください。加湿負荷の計算等につきましては最寄りの営業所にお問い合わせください。